

議会報告会結果報告

開催日時	令和 6 年 5 月 20 日 (月) 19 時 30 分 ~ 21 時			
開催場所	議会全員協議会室、201 会議室、第 3 面談室 (オンライン ZOOM 開催)			
出席議員	統括	後藤吾郎		
	司会	くりはらえりこ		
	岡田和則	井上三華子	武野裕子	中里成光
	くり林こうこう	児玉文彦	中村聡一郎	池田実
	日向慎吾	前川綾子	保坂令子	納所輝次
	竹田ゆかり			
参加人数	7 人 (意見聴取の部分では 3 班に分かれて実施)			
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 6 年 2 月 定例会の報告 ・ 意見聴取 			
内 容	<p>【委員長報告への質疑】</p> <p>Q. 災害時対策本部の設置タイミング、その運用方法について。また津波避難ビルの収容人数の明示、避難時に鉄道の踏切を電車が遮ってしまうケースなど避難方法は確立されているのか、それを周知して欲しい。</p> <p>A. 議会側からお答えすることは難しい。意見としてお預かりする。</p> <p>【意見聴取会】</p> <p>意見聴取テーマ：災害時における避難と避難所</p> <p>【意見聴取での意見】</p> <p>避難所関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 避難所運営に女性視点を (性犯罪、盗難、生理用品などの充実)、多世代交流が必要である。 ・ 小中学校などの避難所で個人用テントを利用したい、避難所の点検を充実して欲しい ・ 市内の県立高校など避難所になるのか、市と県で連携すべきと思うがいかがか ・ 腰越地域など沿岸地域の避難所は津波の際に本当に利用可能なのか <p>避難訓練関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域により避難訓練内容に差がある。市が統一性を持ってコーディネートすべき ・ 訓練の目的は顔見知りを増やすこと、1 つでもスキルを習得するような意識改革を ・ 子ども達が訓練をプロデュースして発表し、社会性も習得するようなコンテンツを <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現市庁舎は災害時に機能するのか (早急に対応すべきなのではないか) ・ 観光客がたくさんいる中での災害対策、観光税など検討すべき。災害用看板を設置してほしい。 ・ そもそも防災関連にかけている投資が低いのではないか ・ 自治会によっては SNS ネットワークを用いて回覧内容を周知出来るように ・ 子ども達が学校から離れている時間帯の身の守り方、行動の在り方を習得して欲しい ・ 近場で重機の免許が取れる場所が欲しい、重機の免許を持つ人を増やして欲しい ・ 鎌倉高校前などの観光客が多く集まる箇所の災害時の準備はされているのか ・ ガイドラインなどが出来た時にもっと周知を積極的にやって欲しい。 			